

第19回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

と き 平成27年10月9日（金）
テーマ 津山のまちおこし
参加者 赤坂健太郎さん（瓜生原出身）
白井信吾さん（本町3丁目）
武田富美子さん（宮脇町）

津山の歴史や観光を考えている皆さんと市長が意見交換を行いました。



参加者 市長の津山城（鶴山公園）への思いはいかがでしょうか。

市長 津山城は素晴らしい津山を象徴する歴史資産だと考えています。特に石垣の評価が高いので、石垣を修復して後世に伝えることが必要だと思っています。

参加者 津山城をもっと知ってもらうために、6つの門があった場所に表示があるといいですね。

市長 遺構が残っている京橋門の一部などを公園として整備して、門の表示もできればと考えています。

参加者 城西地区には老朽化が進む建物も見られますが、昔からあるものを上手に生かし、城下町の雰囲気を出したいと思っています。道や駐車場の整備、トイレの表示をわかりやすくすることも必要だと思っています。城西地区を通るごんごバスをもっと観光に生かせるといいですね。

また、お寺巡りなどのイベントを企画して、まちを盛り上げていきたいと考えています。津山まつりも、スケジュールが入ったパンフレットを作り、食事コーナーや観覧席、トイレ、グッズなどを整備して、祭りの見せ方を考えれば、もっと観光客も増やせると思います。

市長 城西地区では、まちおこしにかかる皆さんの思いが目に見えて分かります。古くから伝わる寺社や和菓子、伝統工芸など、津山の資源を大切にしまちづくりをしていきたいですね。

参加者 市内外の皆さんへ、津山の歴史や文化を、今こそ発信していきたいですね。

市長 津山のまちを元気にするために、本市の良さをPRし、全国への知名度の向上を図るため、シティプロモーションに取り組み始めました。効果的な情報発信をしていきたいと思っています。